

日立乾電池式噴霧器保証書

持込修理

形 名	BS-143			保証期間	本体:1年
※お買い上げ日	平成 年 月 日				
※お客様	お名前	様			
	ご住所	〒 電話 ()			
※販売店	住 所 店 名	〒 電話 ()			

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

保証期間内に取扱説明書などの注意書きにしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。お買い上げの日から上記の期間内に故障した場合には、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。

- (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
- (ロ) お買い上げ後の落下、引越し、輸送などによる故障または損傷。
- (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
- (ニ) 車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
- (ホ) 業務用など一般家庭以外で使用されて生じた故障または損傷。
- (ヘ) 本書のご提示がない場合。
- (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。

2. この商品について出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。

3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。

4. 贈答品などで本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼にならない場合には、別紙の日立家電品ご相談窓口一覧表の窓口にご相談ください。

5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または別紙の日立家電品ご相談窓口一覧表の窓口にお問い合わせください。

●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

●本書は日本国内においてのみ有効です。

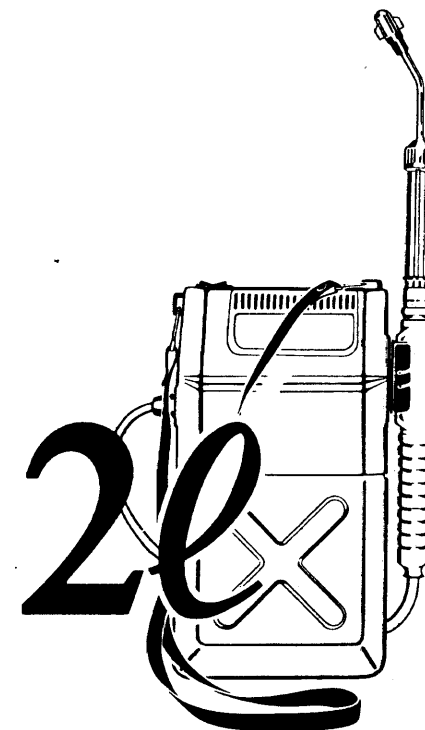
Effective only in Japan

修理メモ

株式会社 日立製作所

〒105-8430 東京都港区西新橋2-15-12 電話(03)3502-2111

園芸専用



目次

安全上のご注意	1~2
各部の名称	3
仕様	3
使用方法	4~5
お手入れ	6
「故障かな?」と思ったときは	7
使用できる薬剤	7
病気・害虫の一覧表	8~9
保証とアフターサービス	10

安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 「警告」と「注意」の意味は次のとおりです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

	警告 誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
	注意 誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

〈絵表示の例〉

	△記号は、警告・注意を促す内容を示す。 図の中に具体的な注意内容が描かれています。	△は「一般的な注意」
	⊘記号は、禁止の行為であることを示す。 図の中に具体的な禁止内容が描かれています。	⊘は「分解禁止」
	●記号は、行為を強制や指示する内容を示す。 図の中に具体的な指示内容が描かれています。	●は「一般的な行為」

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。

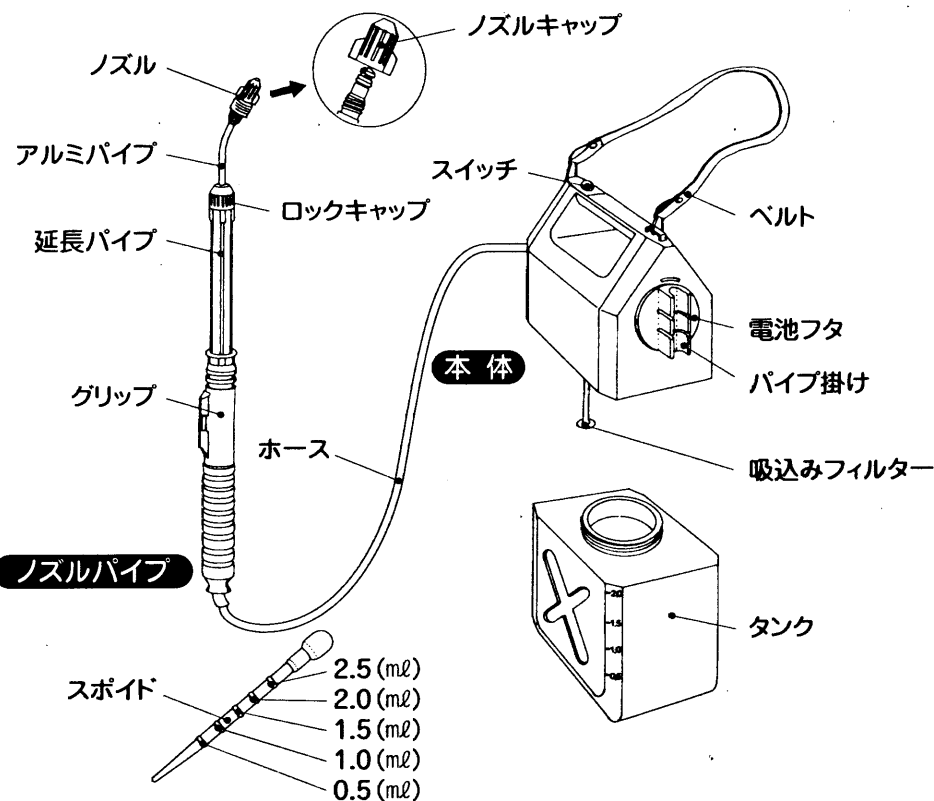
 警告	
	可燃性液体（ガソリン、ベンジン、塗料など）は絶対に使用しない。 （爆発・火災の原因）
	火気のある所では使用しない。 （爆発・火災の原因）

△注意

	薬剤には人体に有害なものがあります。次のことを守ってください。 - 園芸用薬剤は、必ず薬剤の説明書をよく読んで使用する。 - 人につけない。 - 子供には絶対に触れさせない。 - ノズルの先端を人体に向けない。 - 風下から噴霧しない。 - 液漏れ（ホースの破れなど）のまま使用しない。
	乾電池を誤って使うと、液漏れや破裂の危険があります。次のことを守ってください。 - 乾電池の使用表示に従って正しく使用する。 - 使用後は必ずスイッチを切る。 - 定期的に点検（噴霧、液漏れ）する。 1カ月以上使用しないときは、乾電池を取り出しておく。
	落としたり、強い衝撃を与えたりしない。 （けが・故障の原因）
	改造はしない。また、修理技術者以外の人は分解・修理を絶対にしない。 （事故の原因）

- 園芸専用です。
園芸用薬剤以外の薬剤は絶対に使用しない。（故障の原因）
- タンクに液が入っていない状態での運転は絶対にしない。（故障の原因）
- 40℃（風呂の湯温など）以上の湯は使用しない。（故障の原因）
- 使用後、タンク、本体、ホースなどに薬剤が残ったままにしない。
（液もれ・故障の原因）
- 直射日光や雨水のあたる所、温度の高くなる所などに放置しない。
（故障の原因）

各部の名称



仕様

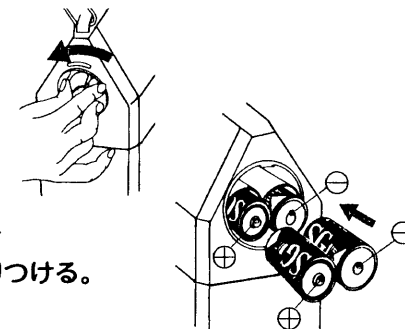
電 源	DC6V (単1形乾電池 4個)		
噴 霧 能 力	約200ml/分 (DC4.8Vにて)		
噴 射 能 力	約400ml/分 (DC4.8Vにて)		
噴射時の飛距離	約4.5m (DC4.8Vにて)		
噴 霧 角	約60度	タンク容量	約2ℓ
ノズルの全長	1.8m (ホース含む)	ノズルパイプの長さ	35cm～83cm
質 量	3.3kg (液2ℓと乾電池含む)		
乾電池寿命	約30ℓ [日立乾電池R20PU (SG) 使用時]		
付 属 品	スポイド、ベルト		

使用方法

つづく

乾電池の入れかた

- 1 電池フタを「ひらく」の方向に回してはずす。
- 2 単1形乾電池4個を器具の表示どおりに正しく入れる。
- 3 電池フタの「▲」印を「ひらく」に合せて押しながら「しまる」の方向に回して取りつける。



薬剤の入れかた



薬剤の取り扱いについては、必ず薬剤メーカーの注意に従う。
(薬剤によっては人体に有害です。)

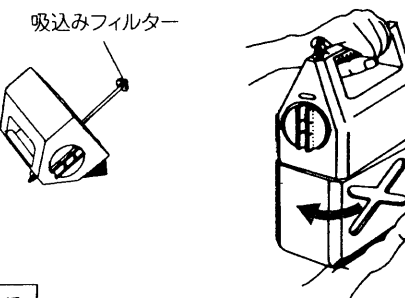
- タンクにゴミ、砂などを入れない。(ノズルやフィルターの目づまりの原因)
- 水と剤はよく溶かしてから使用する。(噴霧状態が悪くなる原因)

- 1 タンクを左に回してはずす。

注意

本体は吸込みフィルターが地面につかないように置いてください。

- 2 薬剤を付属のスポイドで必要量入れた後、水で薄めます。



薬剤は下表を参考に薄めてください。

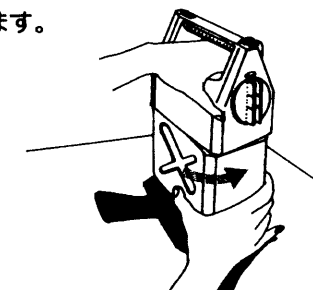
	1,000倍に薄める	2,000倍に薄める
水	2ℓ	2ℓ
薬剤	2ml	1ml

- スポイドとタンクには目盛りがついています。

■水和剤の場合

- ① 別の容器に薬剤と少量の水を入れて、完全に溶けるまでかき混ぜます。
- ② 水を必要量加えて薄めてから、タンクに入れます。

- 3 本体を押えながらタンクを右にゆっくり回して取りつける。



使用方法

噴霧(噴射)のしかた



ご使用前に液漏れしていないか確認する。
(薬剤によっては人体に有害です。)

1 スwitchを入れる。

- スwitchは押すごとに「入」→「切」→「入」…の繰り返しになります。

2 噴霧(噴射)する。

- ノズルキャップを締めつけると噴霧になり、ゆるめると噴射になります。

噴霧
締める

噴射
ゆるめる

ノズルパイプの使いかた

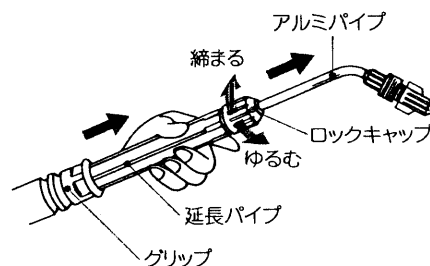
- 延長パイプやアルミパイプを伸縮させるときは、スswitchを切ってください。

1 延長パイプを節度があるまでグリップから引き出す。

- 収納する場合は、延長パイプをゆすりながら、ゆっくり押し込みます。

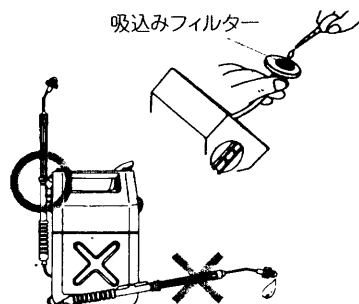
2 ロックキャップをゆるめて、アルミパイプを引き出す。

- 長さを調節してロックキャップを締めつけます。



注意

- 初めて使用されるときや、長期間保存した後は、スswitchを入れても噴霧しないことがあります。タンクをはずし、吸込みフィルター内にスポイドで5ml以上の水を注入してください。
- 使用途中で運転を止めて放置する場合は、必ずノズルパイプをパイプ掛けにかけてください。(ノズルパイプを地面に置くと液が流れ出ます。)



お手入れ

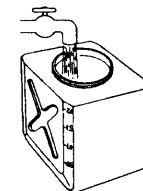
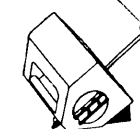
- ご使用後は必ず薬剤を水で洗い流してください。

1 タンクに残った薬剤を水で洗い流す。

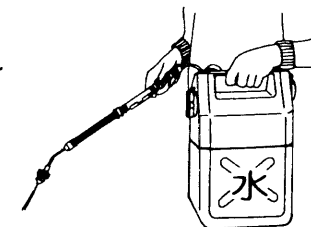
注意

本体は吸込みフィルターが地面につかないように置いてください。

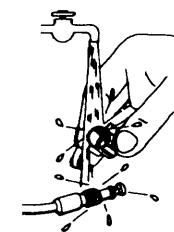
吸込みフィルター



2 タンクに水を入れて本体に取りつけ、噴射してホースなどに残った薬剤を洗い流す。



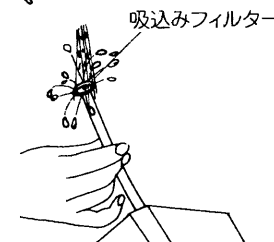
3 ノズルキャップをはずし、水洗いする。



4 吸込みフィルターを水洗いする。

注意

本体に水をかけないでください。



注意

- 器具の汚れは、中性洗剤を含ませた布でふきとってください。アルコール、ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。(変形・変色の原因)
- タンクを空にして本体を立てて置いてください。横倒しすると吸込みフィルターが曲り、タンク内の残液が多くなります。
- ホースは折り曲げないでください。(液もれの原因)

「故障かな?」と思ったときは

修理を依頼される前に次の点検をしてください。

症 状	点検するところ	直 す 方 法
噴霧(噴射)しない。	• 呼び水をされましたか。	• 本体をタンクからはずして、吸込みフィルターからスポイドで5ml以上の水を注入してください。
	• ノズルが目づまりしていませんか。	• ノズルキャップをはずして、洗浄してください。
	• 吸込みフィルターが目づまりしていませんか。	• 吸込みフィルターを洗浄してください。

以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店にご相談ください。

使用できる薬剤

■園芸用薬剤—水で希釈できる乳剤、水和剤が使用できます。

スミチオン、ベンレート、ダイセン、マラソン、ケルセン、オルトラン、アクテリック、サプロールなど

(注意) 本器は液体用ですので、粉剤や粒剤は使用しないでください。
(目づまりや故障の原因)

薬剤の散布は

- 風がなく、雨の降らない日を選びましょう。
- 病害虫が発生する時期に早目に散布しましょう。
- 1週間おきに2~3回散布すると、より一層効果があります。
- 散布した後は、必ず顔や手足など肌の露出部分を洗い、うがいをしましょう。

病気・害虫の一覧表

つづく

果樹・庭木の病気(一例)

病 名	被 害 状 態	発 生 期	主な被害植物	防 ぎ 方
さ び 病	葉に発生し、葉の表面に赤褐色の小さな斑点がつく。	年中	ボケ、クチナシ、シャクナゲ、ツツジ、サツキなど。	ダイセン水和剤 ベンレート水和剤
うどんこ病	主に葉に発生。うどん粉をまぶしたようになる。	4~11月	カキ、ブドウ、ユキヤナギ、バラ、サルスベリなど。	ベンレート水和剤 サプロール乳剤
炭 そ 病	葉、果実、梢に出る。	5~10月	イチヂク、カキ、モモ、アジサイ、サザンカ、ツバキ、ツツジなど。	ダイセン水和剤 ベンレート水和剤
黒 星 病	新梢、葉、果実に発生。	4~7月	ウメ、モモ、ナシ、ハナミズキなど。	ダイセン水和剤 ベンレート水和剤

果樹・庭木の害虫(一例)

害 虫 名	被 害 状 態	発 生 期	主な被害植物	防 ぎ 方
ア ブ ラ 虫	葉、新芽に着生。汁液を吸う。	5~10月	ウメ、カンキツ類、ナシ、モモ、キョウチクトウ、ユキヤナギなど。	スミチオン乳剤 アクテリック乳剤 マラソン乳剤
カ イ ガ ラ 虫	葉や茎に固着。群生する。汁液を吸う。	5~7月	カキ、カンキツ類、ビワ、ブドウ、モモ、タケ、ササ、ツゲ類など。	スミチオン乳剤 アクテリック乳剤 オルトラン水和剤
グンバイ虫類	葉裏や芽、花の中に着生。汁液を吸う。	4~5月	サツキ、ツツジ、ボケ、ナシ、ミカン、イチヂクなど。	スミチオン乳剤 オルトラン水和剤
毛 虫 類	葉裏から葉肉を食害。	6~7月 8~9月	モモ、サクラ、ウメ、ツバキ、サザンカ、チャノキ、モミジ、カエデなど。	スミチオン乳剤 オルトラン水和剤

病気・害虫の一覧表

草花・野菜類の病気(一例)				
病 名	被 害 状 態	発生期	主な被害植物	防 ぎ 方
炭 そ 病	葉・茎、果実に黒褐色の病斑ができる。	5～6月 9～10月	スイカ、キュウリ、インゲン、 などウリ類やマメ類。	ダイセン水和剤 ベンレート水和剤
疫 病	葉・茎、果実、地ぎわの根などに病斑が生じる。	6～10月	トマト、キュウリなどウリ類、 ナス類、ジャガイモ、ユリ、 ケイトウ、ナデシコなど。	ダイセン水和剤
サ ビ 病	葉や茎に赤サビをまいたようになる。	4～5月 10～11月	ネギ類、芝類、キクなど。	ダイセン水和剤 ベンレート水和剤
斑 点 病	葉や葉柄に褐色の円状の輪紋が出る。	7～8月	ニンジン、トマト、セロリ、 イチゴ、レタスなど。	ダイセン水和剤 ダコニール1000液剤
草花・野菜類の害虫(一例)				
害 虫 名	被 害 状 態	発生期	主な被害植物	防 ぎ 方
青 虫	葉を食害。	4～10月 年5回発生	キャベツ、ハクサイ、 ダイコン、ハボタンなど。	アクトリック乳剤 マラソン乳剤
ヨ ト ウ 虫	葉、花を食害。	4～6月 8～10月	各種野菜、カーネーション など。	スミチオン乳剤 オルトラン水和剤
ア プ ラ 虫	葉、新芽に着生。 汁液を吸う。	5～10月	各種野菜。 各種草花。	マラソン乳剤 スミチオン乳剤
葉 ダ ニ	葉裏に着生。 汁液を吸う。	7～8月	ナス類、ウリ類、イチゴ、 アサガオ、キク、バラなど。	ケルセン乳剤 マラソン乳剤
テントウムシダマシ	葉を食害。	5～9月	ナス類、ジャガイモ、 トマトなど。	スミチオン乳剤 オルトラン水和剤

保証とアフターサービス

(必ずお読みください。)

保証書(一体)

- この商品は保証書つきです。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日」「販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

保証期間

お買い上げ日から1年間

補修用性能部品の最低保有期間

- 当社は、この噴霧器の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または別紙の「日立家電品ご相談窓口一覧表」の窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

持込修理

7ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ 保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

■ 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

株式会社 日立製作所

〒105-8430 東京都港区西新橋2-15-12
電話(03)3502-2111

九州日立マクセル株式会社

〒822-1296 福岡県田川郡方城町大字伊方4680
電話(0947)22-0585